

## 平成 30 年度事業実施状況

### I 後発医薬品の品質信頼性確保

#### 1 後発医薬品の行政検査

県内医薬品製造業者のうち、後発医薬品を製造している製造業者から後発医薬品を収去し、行政検査を実施した。

- 収去先：1 製造所
- 検査品：パロキセチン錠 10mg「アスペン」、パロキセチン錠 20mg「アスペン」
- 検査場所：栃木県保健環境センター
- 検査項目：含量規格、性状、確認試験、製剤均一性、溶出性
- 結果：すべて適合

#### 2 立入検査の実施

県内医薬品製造業者のうち、後発医薬品を製造している製造業者に対し立入検査を実施した。

- 対象施設数：6 製造所
- 立入件数：5 件（4 製造所）

### II 情報提供の方策

#### 1 広域病院等後発医薬品採用リストの内容更新

協力病院（19 病院）からの情報提供を受けて、昨年度作成した後発医薬品の採用リストを、平成 30 年 9 月の状況で修正し、県のホームページを更新する。（平成 31 年 2 月予定）

### III 使用促進に係る環境整備

#### 1 県後発医薬品安心使用促進協議会の開催

後発医薬品のさらなる安心使用の促進に向けた検討を行うとともに、県医療費適正化計画における後発医薬品に関する目標（後発医薬品の数量シェアや普及啓発等の施策）の進捗管理等を含めた検討を行う。

日時等：平成 31 年 1 月 28 日（月）

内容：平成 30 年度事業実施状況及び平成 31 年度事業計画等の協議

#### 2 必要に応じた地域協議会の開催

安足地区後発医薬品使用促進協議会を開催した。

日時：平成 30 年 10 月 18 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場所：安足健康福祉センター

委員：医療団体代表、介護福祉団体代表、行政機関（市） 13 名

内容：後発医薬品の使用状況について

管内医療機関における後発医薬品の使用割合について

関係団体等の取組みについて

### 3 後発医薬品モニター薬局等調査の実施

平成 22 年度に調査を開始したモニター薬局及び医薬品卸売販売業者に係る後発医薬品の調剤・取扱い等について、平成 29 年度に引き続き、後発医薬品の数量シェアの高い市町と低い市町で開設されている薬局に対して、調査を実施した。(平成 30 年 10 月)

なお、調査報告書を作成し、県ホームページに掲載する。(平成 31 年 2 月予定)

○ 調査対象薬局 23 薬局 回答数 22 薬局 回収率 96%

### 4 後発医薬品の使用割合が低い診療所等を対象とした後発医薬品意識調査の実施(新規事業)

診療所に対して、後発医薬品使用割合に関して初めて調査した。(平成 30 年 11 月)

なお、調査報告書を作成し、県ホームページに掲載する。(平成 31 年 2 月予定)

○ 調査対象診療所 108 診療所 回答数 87 診療所 回収率 80.6%

### 5 イベント等での啓発活動

#### (1) 「お薬相談・展示会」(主催：栃木県、県薬剤師会等)

日 時：平成 30 年 10 月 20 日(土)11:00～16:00

平成 30 年 10 月 21 日(日)11:00～16:00

場 所：ベルモール 1F カリヨンプラザ(宇都宮市陽東)

内 容：患者啓発用パンフレットの配布 等

参加者数：約 2,000 人

#### (2) 映画館の幕間広告の実施

日 時：平成 30 年 7 月 27 日～平成 30 年 8 月 9 日

映 画 館：TOHO シネマズ宇都宮(ベルモール店内)

### 6 啓発用リーフレットの作成・配布

#### (1) こども医療費助成受給申請者へ啓発用リーフレットを配布することを平成 30 年 5 月から開始した。(新規事業)

○ 配布部数：15,000 部(平成 30 年 5 月) 17,700 部(平成 31 年 2 月予定)

○ 配 布 先：市町こども医療費給付担当課

#### (2) 平成 29 年度に作成した啓発用パンフレット(ジェネリック医薬品にかえてみませんか)を栃木トヨタ自動車株式会社関連営業所(50 店舗)及びイオン(5 店舗)に配置した。

○ 配布先及び部数：栃木トヨタ自動車(株) 510 部(平成 30 年 6 月)

イオン 500 部(平成 30 年 11 月)

#### (3) 栃木県美容業生活衛生同業組合の組合員店舗に啓発用パンフレット(ジェネリック医薬品で医療費を減らしましょう!)を作成し、配布を依頼した。(平成 30 年 12 月)

○ 配布部数：12,300 部

○ 栃木県美容業生活衛生同業組合員各店舗(609 店舗)

#### (4) 啓発用パンフレット(ジェネリック医薬品希望カード付き)を作成し、県民への啓発に活用する。(平成 31 年 3 月予定)

○ 配布部数：73,700 部

○ 配 布 先：薬局

### 7 講習会等の実施

国際医療福祉大学(薬学部)、衛生福祉大学(保健学部)の学生に対し、講義等を行った。